



# スポーツ少年秋田

AKITA JUNIOR SPORTSCLUBS ASSOCIATION

発行／秋田県スポーツ少年団 秋田市八橋運動公園1-5 秋田県スポーツ科学センター2F ☎018-866-3916

## 日独スポーツ少年団同時交流 受入事業 五城目町

今年で46回目を迎える本事業は、毎年夏に日独両国のスポーツ少年団員（ドイツはスポーツユースと呼ぶ）が相互に訪問し、スポーツや研修を通じて国際交流を深めている。秋田県は東北Iグループ（北東北3県）として受け入れを実施している。

- 期 日 7月29日(水)～8月2日(日)
- 会 場 五城目町
- ドイツ団 ユース 8名、指導者 1名
- 主な内容 歓迎レセプション、朝市見学、酒蔵見学、弓道、書道、郷土料理づくり体験、水上スキー、秋田歴史探索、仕舞と居合体験、座禅、ディスカッション

### 担当者の感想

五城目町スポーツ少年団事務局 佐々木 丈

いきなりで申し訳ありませんが、これから先、受け入れを検討している市町村がありましたら、ぜひ参考にさせていただきたいことがあります。

この事業は長い歴史があり、今般のスポーツ少年団の基礎となっている、ドイツのスポーツユースが全国各地でホームステイしながら交流を深めていく青少年の国際交流です。受け入れる市町村は、ご当地の名所観光や、名物料理のもてなし、そして地元のスポーツ少年団等と交流をして「思い出づくり」に奔走します。

今回の受け入れにあたり、目の前に立ちはだかった「壁」。それは、私自身、外国人に対する抵抗感が強いということ（笑）。私は海外旅行の経験はありません。また、外国人とコミュニケーションを図ることも正直いって苦手です。しかし、受け入れた以上、五城目町を堪能してもらわないと、せっかく来日したのに、日本のイメージが残念になってしまう。かなりのプレッシャーが襲いかかります。

そのプレッシャーから解放させるために考え抜いたこと。それは、この度の受け入れにあたり、ユースの団員をけん引してくれる存在が必要だということ。結果、外国人と交流するのが得意な「はしゃげる若者」に期間中のほとんどを「任せる」ことでした。知り合いにA I U（国際教養大学）と交流している方がいるので、「早めに」コンタクトして、学生4名を確保。通訳はもちろんのこと、フレンドリーになってもらうことで、ユース団員を安心させることも狙いでした。

自分で言うのもなんですが、私の思惑は見事「的中」しました。ユースの団員は、英語もしゃべれるため、来てくれた学生4名は本領を発揮。受け入れ初日、弘前市からバスで移動して来たのですが、バスの中は笑い声が絶えず、いきなりにぎやかな国際交流がはじ

まったのです。

期間中も学生に随行してもらい、コミュニケーションに努めてもらいました。さらに親睦を深めるため、学生にも、ユース団員と同じカリキュラムを体験してもらい、常に交流してもらいます。同じ目線で楽しく時間を過ごせたことは、学生たちにもいい思い出ができたのではないかと思います。

もうひとつ、交流に大切なこと。日本人だろうが、外国人だろうが、受け入れには喜怒哀楽の「思い出づくり」が必要だということ。なので、プログラムを編成するにあたり、「自分がユースの団員だったら、こういう体験をしてみたい、こんな思い出ができたらいいな」という気持ちで取り組ませていただきました。ドイツ人の食事や、日常生活のこと、日本に対するイメージ、来日前に描いてきた「体験したいこと」など、考える毎日。ほんとうに一步踏み込むことにためらうことなく、いい仕事できて、とても楽しかったです。

人を受け入れるということ。まして外国人に日本の文化を伝え、交流をはかることは、難しいイメージがあると思います。正直、最初から拒否反応を示す方もいると思います。でも、私は逃げませんでした。交流を通じて得るものが山ほどあり、すべて自分の成長につながると思ったから。そして、自分の子どもたちに、私の経験を伝え、その経験談をもとに、世界に羽ばたくきっかけをつくってほしかったから。

ドイツ交流は、もう7ヵ月も前のことになっていますが、改めて、福原本部長以下、県のスポ少本部のみなさんをはじめ、支援をしてくれた町体育協会、A I Uの4名の学生、交流を受け入れてくれた五城目高校や地元の仲間、そして常に笑顔で私のプログラムをこなしてくれたユースの団員に対し、心の底から感謝申し上げます。このドイツ交流は、世界から見れば、ほんのちっぽけなことではしょうが、私にとっては、人生の中にキラキラと輝き続ける、とても大きな思い出となりました。



# 秋田県スポーツ少年団リーダー会 活動紹介

スポーツ少年団の「リーダー」は、単位団において団員としてスポーツ活動するほか、指導者と協力して団を育てていく役割を担っています。「秋田県スポーツ少年団リーダー会」は、中学生～24歳の団員及び指導者で構成し、研修や交流を深める活動をしています。58名が会員登録し、年間を通して活動しています。（\*は派遣事業）

**5月 総会** 事業計画の協議や新年度役員の選出等を行い、活動をスタートさせます。

**6月 全国リーダー連絡会議\*** 全国の都道府県の代表が研修し意見交換をします。今年度は矢部太陽さん（にかほ市）と指導者の小畑治隆さん（大館市）が参加。『都道府県の現状や取り組み、問題点などを出し話し合った。地域ごとに様々な活動をしており秋田でも取り入れていきたいと思った。また秋田の良さやリーダー会活動を全国にアピール出来てよかった。これからも全国と協力し合いより良いリーダー会を作っていきたい。（矢部太陽）』



**7月 ジュニア・リーダースクール兼秋田県スポーツ少年大会**

リーダー会の最も大きな事業。小中学生団員が2泊3日スポーツやレクリエーション、野外活動、リーダーについての講義など、集団生活を通して交流を深めながら研修します。プログラムはリーダー会が多くを企画・運営し、リーダースキルを発揮する大きな舞台となっています。



**8月 シニア・リーダースクール\*** シニア・リーダー養成の4泊5日の研修です。スポーツの基礎知識やコミュニケーションスキルなどの学習と実技指導で実践スキルも高めます。全国にたくさんの仲間ができるのも楽しみ。

**8月 日独同時交流 派遣・受け入れ\*** ドイツと日本のスポーツ少年団員が相互に訪問し、約2週間スポーツや研修、ホームステイなどを通して国際交流を深めます。



**10月 北海道・東北ブロック リーダー研究大会\*** 北海道・東北地区のリーダーが研修をします。（今年度は悪天候のため中止）

**3月 リーダーの集い** リーダー会会員と一般参加団員が研修し交流します。日独同時交流や各種研修会の報告などで学んだり、レクリエーション実技で交流を深めたりします。

## リーダー会やってよかった！ 先輩リーダーの言葉

幅広い年代の人たちと関わってきたことで、たくさんの知識を得るだけでなく、コミュニケーション力を高めることが出来たり、広い視野をもって行動が出来るようになったと思います。社会で必要なスキルを身につけることができた「リーダー会」という場は、私にとってとても貴重なものです。（佐々木優佳 にかほ市）

計画力、協調性、リーダー性などたくさんの力が身につきました。中でも「幅広い年齢と協力してプロジェクトを進めた経験」はとても重要でした。多くの人との関わりは、人それぞれの性格や生活、立場を思いやりながら、時には世代のギャップを感じながら一丸となって取り組む。普通の学生生活を送っていたら中々出来ない経験だったと思います。（増田みちか 新潟市）

各団、市町村でリーダーの育成を！部活優先でもOK、リーダー活動を続けましょう。まずはジュニア・リーダースクールへ！団員は遅しく成長します！

問い合わせ 秋田県スポーツ少年団  
TEL.018-866-3916

## 辻兵メディケアコンサルタント株式会社

- 医療／老人福祉施設の開設、運営に関するコンサルティング
- 医療機器、介護用品の販売業務
- 内装工事全般（特殊浴槽、介護用リフト、備品什器ほか）
- 空間コーディネート（家具、内装のご提案）
- 人工炭酸泉装置の設置／施工

代表取締役社長 熊谷 良至  
〒010-0921  
秋田市大町二丁目2番12号  
【TEL】018-827-3051  
【FAX】018-827-3061  
【E-mail】medicare@tsujihyo.com



## 第58回認定員等再研修会・県指導者研究協議会

(兼秋田市スポーツ少年団ブロック研修会)

●期日：11月16日(土) ●会場：秋田県社会福祉会館 ●参加数：176名

元NHKアナウンサーで法政大スポーツ健康学部教授の山本浩氏が、「勝負の石はこうして積まれる」と題し講演した。

研究活動で滞在したドイツでの体験を交え、スポーツや文化の違いなどを語った。スポーツは学校単位でなく地域のクラブで行われるのが一般的。何でも教えるのではなく、楽しむことをベースに各自の個性的なフォームを生かすなど、自主性を大事にした指導が印象に残っているという。

隣国のチェコの道場を訪れた時、剣道をやっている小学5年の女の子の父が話した言葉を紹介した。「以前は親とあまり口をきかない娘だったが、剣道を始めてからあいさつするようになった。こんな素晴らしいスポーツはない」

また、ドイツの公園で1歳半ぐらいの子どもが何かを拾って口に入れたり、石畳をはだして歩いたりしていたことを引き合いに出し、「日本であればすぐにやめさせる保護者が多いだろうが、ドイツ人はおおらかなのか黙って見守っていた」と述べた。



## 第59回認定員等再研修会（中央会場）

●期日：1月25日(土) ●会場：西目公民館シーガル ●参加数：70名

由利本荘市・にかほ市を中心に活動するスポーツ少年団の指導者および関係者が参集し、子供たちの安全指導と日頃の健康管理、ドーピングの基礎知識等について、2人の講師による研修会が開催された。

最初の講義では、秋田労災病院でスポーツ外来を立ち上げ、スポーツ選手の復帰と再発予防を目的に治療に取り組んでいる第二整形外科部長・関展寿氏が「成長期の体とスポーツ傷害」と題し、自らのスポ少指導者経験も踏まえ、子供たちの安全指導と傷害予防などについて話された。

次に、日本アンチドーピング機構公認のスポーツファーマシスト・鳥海良寛氏が「健康管理とうっかりドーピング」と題して講義し、日頃身近に飲んでいる薬にもドーピング禁止物質が入っている場合があり、知らないうちにドーピング違反を犯してしまう恐れがあることを学んだ。なかなか聞くことのない内容に、参加者は真剣に耳を傾けていた。



## 第60回認定員等再研修会（県南会場）

●期日：2月2日(日) ●会場：横手体育館中体育室 ●参加数：62名

日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシストであり、秋田県薬剤師会試験検査センター・医薬品情報センターの所長である中道博之氏を講師としてお招きし、「アンチ・ドーピングについて」講演を行っていただいた。スポーツ少年団指導者にとって、あまり馴染みがないテーマだが、国内の大会では「国民体育大会」でもドーピング検査があることを知り、ドーピングを身近に意識する良い機会となったと感じる。スポーツをする上で大切なフェアプレー精神に反するだけでなく、選手自身の健康にも害することを学んだ。スポーツ少年団のみならず、選手を育てる指導者にとって、大変重要な知識を学ぶことができたと感じる。

スポーツ及び私生活にも応用できるご講演で、スポ少指導者にとって大変勉強になり、今後の団活動・指導に活用していただきたいと考える。

今後、このような研修会を増やし、多くの指導者及び母集団の方々に参加していただく機会を増やすとともに、スポーツ少年団活動の資質向上に努めていきたいと考える。



## 第57回認定員等再研修会（県北会場）

●期日：11月10日(日) ●会場：大館市立中央公民館 ●参加数：104名

2020年度からスポーツ少年団指導者制度が大きく変わることから、県スポーツ少年団指導者協議会運営委員長小笠原重夫氏を招き、「2020年度以降のスポーツ少年団認定員等の位置づけ」をテーマに講演。来年度から日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の中の「スタートコーチ(スポーツ少年団)」となることなど、変更点や本県の対応などを学んだ。

続いて、秋田労災病院第二整形外科部長で、日本スポーツ協会公認スポーツドクター関展寿氏から、「スポーツ障害の予防と留意すべきこと」と題し講演。

(1) 熱中症 (2) 成長期のスポーツ傷害 (3) 成長期選手の指導に対するお願いという3つのテーマを、症例の解説をまじえ分かりやすく解説いただいた。

今回の研修は、2020年度からスポ少指導者制度が変わることから関心が高く、県北以外からも参加をいただいた。また、参加者は熱心に話を聞きながらメモを取っていた。



重要

## 新「スポーツ少年団指導者制度」スタート!

令和2(2020)年度から、①社会からのスポーツ少年団への期待に応える、②スポーツ少年団がスポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する存在になる、③すべてのスポーツ少年団指導者が、日本スポーツ協会(以下、JSPO)公認スポーツ指導者資格保有者になることを目的に、新たなスポーツ少年団指導者制度がスタートします。

大きな改定内容は、次の4点です。

- ①スポーツ少年団は、「JSPO 公認スポーツ指導者制度」に基づき、「**JSPO 公認スタートコーチ(スポーツ少年団)**」を養成する。
- ②スポーツ少年団の登録区分を整理し、「**団員**」、「**指導者**」、「**役員**」及び「**スタッフ**」とする。
- ③スポーツ少年団に「指導者」として登録するためには、**登録・更新制の JSPO 公認スポーツ指導者資格**※を保有していなければならない。  
※資格認定のためには、JSPO への指導者資格登録が必要で、資格を維持するためには、更新研修を受講・修了し更新手続き(要資格登録料等)を行うことが義務となる。「認定員」資格保有者は、「**JSPO 公認コーチングアシスタント**」資格への移行が必要となる。
- ④単位スポーツ少年団の登録条件は、原則として団員10名以上、指導者2名以上で構成することに加え、「20歳以上の指導者・役員又はスタッフの2名以上の登録」と「2名以上の指導者がスポーツ少年団の理念を学んでいることが必要」とする。

これを受けて、秋田県スポーツ少年団では、新たな秋田県スポーツ少年団登録規程(ローカルルール)を施行します。

秋田型ローカルルールの要点は、次の5点です。

- ①団活動は、20歳以上の登録指導者のもとで行う。
- ②スポーツ少年団に関わる者は、「団員」、「指導者」、「役員」又は「スタッフ」の**いずれかに必ず登録**する。
- ③「認定員」資格保有者は、**原則として2023年度までは、「JSPO 公認スポーツリーダー」資格で指導者登録**する。2024年度以降も指導者登録する場合には、**2023年度に「JSPO 公認コーチングアシスタント」への移行手続き**を行う。

- ④「理念」を学んだ公認スポーツ指導者資格を有する20歳以上の指導者1名を、団の代表者とする。
- ⑤コーチ・教師等のJSPO 公認スポーツ指導者資格を有する者が、「スタートコーチ(スポーツ少年団)」を取得する場合には、養成講習会の全カリキュラムを受講するものとする。(ただし、検定試験は免除)

この中で、特に注意が必要なのが、ルール③です。

今年度末で、スポーツ少年団の「認定員」や「認定育成員」資格は終了しますが、これにより「JSPO 公認スポーツリーダー」資格を有する「認定員」は、指導者として登録する場合、「JSPO 公認コーチングアシスタント」資格への移行が必要となります。

しかし、日本スポーツ少年団では、移行期の特別措置として、2023年度のスポーツ少年団登録までは「スポーツリーダー」資格のみでも「指導者」登録することができる、としています。

よって、本県ではこの特別措置を最大限に活用し、左記のローカルルール③を適用するにしました。

なお、「スポーツリーダー」から「コーチングアシスタント」への資格移行については、JSPO に対して資格移行申請を行い、その後移行手続き(要資格登録料等)を行うことで、資格の移行が完了します。資格の有効期間は、移行(登録)が完了してから4年間です。

資格移行(資格登録)及び資格更新の手続きの詳細については、JSPO ホームページや秋田県スポーツ少年団ホームページをご覧ください。

〈指導者の登録手続きについて〉

「日本スポーツ協会ホームページ」⇒「スポーツ指導者」⇒「各種手続き」⇒「登録手続きのお願い」

〈指導者制度改定に関する資料について〉

<http://www.akitaikyo.or.jp/>

「秋田県体育協会ホームページ」⇒「スポーツ少年団」⇒「スポーツ少年団指導者制度改定(令和2年4月1日～)」

※日本スポーツ少年団ホームページ「令和2(2020)年度以降のスポーツ少年団について」もご覧ください。



# 第42回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会

9月以降は4種目において、競技を通じて交流を深めた。(※成績は団体のみ掲載)



- ラグビー 9月28日～29日(大瀧村ラグビー場)
- 参加数 11団、284名
- 優勝【高学年】Aブロック:脇本 Bブロック:高清水A  
Cブロック:飯田川・大館・出戸浜  
【中学年】Aブロック:くじらっこ・脇本 Bブロック:高清水  
Cブロック:飯田川・船川一



- 柔道 10月6日(県立武道館柔道場)
- 参加数 26団、245名
- 優勝【中学校】男子 小友唯心塾、女子 小友唯心塾  
【小学校】男子 天王柔道、女子 大曲柔道



- 卓球 11月4日(CNAアリーナ★あきた)
- 参加数 29団、444名
- 優勝 男子 卓球会館  
女子 大雄



- ミニバスケットボール  
1月5日～7日(県立体育館・CNAアリーナ★あきた)
- 参加数 53団、927名
- 優勝 男子 八竜M.B.C  
女子 大豊V-Wings

- スキー 2月29日～3月1日(稲川スキー場/たざわ湖スキー場/花輪スキー場)  
アルペンは雪不足の為、またクロスカントリー・ジャンプは新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止となりました。



**お弁当の配達承ります。**

会議、研修会、各種スポーツ等

630円より様々な種類のお弁当をご用意しております。

※配達は10個からとさせていただきます。

**歓迎会、送別会**

(ご予算に応じて承ります。)



青少年交流センター  
有限会社 県庁食堂

**レストランユースパル**

秋田市寺内神屋敷3-1  
TEL. 018-880-2310  
FAX. 018-880-2319

# 私たちの団

各団の一行目は団名(市町村)、種目、団員数(学年)、活動場所、代表指導者

御所野剣道スポーツ少年団(秋田市) 剣道 10名(小~中) 御所野小体育館 大阪 肇  
秋田市御所野小学校6年 齊藤 壮太

御所野剣道スポーツ少年団は、1年生から中学1年生までの10人で活動しています。試合で勝つことはもちろん自分の心をきたえたり、思いやりを持ち、年下の面倒を見ることを目標にして頑張っています。

ほかたちの団では、仲間との絆を深めるために遊びに出掛けたり、食事をしたり、夏はきもだめし、冬はスキーやスノーボードを楽しんでいます。また、試合のときは仲間を全力で応援してはげまし合っています。部員同士協力し合って兄弟、姉妹のように仲良くこれからも練習を頑張りたいと思います。いつも指導して下さる先生方やサポートして下さるお家の方々に感謝を忘れずに成長していきたいです。



岩城バレーボールスポーツ少年団(由利本荘市) バレーボール 8名(小2~小6) 岩城小体育館 佐々木 敬悦  
由利本荘市立岩城小学校 5年 黒 凜奈

岩城バレーボールスポーツ少年団は、2年生から6年生までの8人で活動しています。活動は週に3回行っています。大会では、秋田県以外にも行くことがあり、宿泊することもあります。宿泊は大変ですが、団の仲を深められるので良いです。わたしたちはバレーボールという団体競技を通して力を合わせて試合に勝てるようにがんばっています。いつもていねいに教えて下さる指導者の方々に感謝し、サポートし、支えてくれる家族にも感謝して、大会で全力を出して優勝できるようにこれからも練習をみんなで行きたいです。



HJ JAZZ スポーツ少年団(大仙市) バスケット 13名(小2~小6) 北檜岡公民館 音楽交流館 杉澤 亨 大川西根小学校5年 伊藤 徳馬

HJ JAZZは、神岡小、花館小、大川西根小の3校の合同チームで、去年から人数が増え、公式戦に出られるようになり、うれしかったです。

心だんの団活動では、たまに中学生の先ぱい達があると、みんなかやる気を出して活動できて、先ぱいのテクニックを見て覚えることができず。そして先ぱい達のプレーから、監督やコーチから、大事な所を見ながらプレーするように指導して下さることで納得できます。

チームのみんなが、自分の苦手なところを意識しながら一生懸命練習しているのでメキメキ上達しています。チーム全員で声をかけ合って、全員得点、一勝でも多く取れるようにがんばりたいです。



Tombow

## 最後まで、驚くほど軽く引ける

テーブルの新基準 独自機構「エアータッチシステム」搭載

エアータッチシステム

新開発  
パワーネット  
テープ

静音設計

エア  
フィット  
ヘッド



エア  
**PIT AIR**

テーブルのピットエア 400円+消費税

AIR  
touch

オリジナルギフトや  
記念品に!

[テーブルのり] ピットエア



別注・お名入れ対応も可能です。

お見積り・ご注文は、お近くの文具取扱い店様へお問合せをお願いいたします。

インクジェット  
印刷対応

小ロットに  
最適

株式会社トンボ鉛筆  
<https://www.tombow.com>



# 夢を支える応援団

スポーツ少年団を支える指導者・育成母集団の声

## 子供たちの可能性は無限大

かみこあにスポーツ少年団

指導者 石川 裕子

スマイルファイター上小阿仁(チーム名)は6年4人、5年1人、4年2人、3年2人、2年1人の10人です。ミニバスとしては人数がギリギリ、学年構成は広く、練習内容に日々頭を悩ませる毎日でした。

ハンドリングが弱いからとペットボトルを持たせてアップ運動。走る、止まる、跳ねるための足使いがうまくないとみでは裸足で基礎運動をし、学年差、運動能力の差に気遣って高学年にちょっとハンディをつけながら練習することで同等に意欲的になり、日々の練習に変化をつけるとどんどん吸収しようとしてくれる、一つできると次のステップへまた次のステップへとつながり、一人ひとりがレベルアップしていきました。そして気づくと目標であった全県大会出場も可能にし、この10人で堂々とゲームを繰り広げることができるようになりました。「やればできる」という子供たちの可能性は無限大であることを実感しその可能性を引き出す指導者という役割をさせていただいていることに感謝し今後も子供たちの育成に取り組んでいきたいと思ひます。



## 子供達の未来を見つめて

ADVANCEスポーツ少年団

育成会 会長 福田 真弓

当団はバレーボールをやってみたく子供達が集まり、スポーツ以外にも様々な活動を行っています。現在1年から6年まで計18人の団員がおります。普段の活動では自然体バレーに基づいた指導方法で基本優しく、時に厳しく指導して頂き、みんなで助け合いながらチームプレーを大切に活動出来ていることを大変有難く思っております。家族との時間を大切にする団の方針もあり、日曜日はほぼお休み、活動時間も月32時間程度と決めているので保護者も安心して任せています。

9月のハタハタカップでは、大会の帰りに男鹿の寒風山からの壮大な景色をバックに写真を撮ったり、皆で山下りしたりして保護者も楽しんでます。毎年夏にはジュニアリーダースクールに参加、2月には「かまくらでのおもてなし活動」11月には「横手城跡の清掃」などボランティア活動にも参加。この活動も子供達の心の成長にも繋がっており大変嬉しく思っています。

これからもバレーボールで出会えた仲間を大切に、子供達の将来へと繋がる心と身体をつくり健やかな成長を願い代表の下で協力し見守りたいと思ひます。



### お客様の「困った」を全力で解決します！

# INEX

-Since 1948-  
株式会社

# アイネックス

<http://www.inecx.co.jp>

パソコン専門店

# COM

- 本社：〒010-0063 秋田市牛島西1-4-5
- 建装事業部：〒010-0063 秋田市牛島西1-4-5
- IT事業部：〒010-0041 秋田市広面字鍋沼37
- 能代営業所：〒016-0864 能代市字鳥小屋32-5
- 大仙営業所：〒014-0047 大仙市大曲須和町2-2-20

- Tel 018-887-5560 Fax 018-835-5666
- Tel 018-836-0330 Fax 018-835-5666
- Tel 018-831-3131 Fax 018-831-2211
- Tel 0185-55-3780 Fax 0185-55-3750
- Tel 0187-62-6630 Fax 0187-62-6610



## 東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

### ●柔道

期日：11月30日～12月1日 会場：福島県スポーツアリーナそうま  
小学生男子は天王柔道スポーツ少年団、中学生男子は小友唯心塾スポーツ少年団、小学生女子は大曲柔道スポーツ少年団、中学生女子は小友唯心塾スポーツ少年団が出場しました。

### ●ミニバスケットボール

期日：3月7日～8日 会場：岩手県一関市総合体育館  
男子は外旭川男子ミニバスケットボールスポーツ少年団、能代ブルーインズミニバスケットボールスポーツ少年団、旭ミニバスケットボールスポーツ少年団、女子は小坂町スポーツ少年団、六郷ピオニーズミニバスケットボールスポーツ少年団、中仙ミラーズミニバスケットボールスポーツ少年団が出場予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止となりました。

## 全国スポーツ少年団競技別交流大会

### ●サッカー

期日：12月25日～29日 会場：鹿児島県鹿児島ふれあいスポーツランド他  
グロースフットボールクラブが出場しました。

### ●剣道

期日：3月27日～29日 会場：長野県長野市ホワトリング  
港剣志館スポーツ少年団  
指導者1名、小学生6名が出場予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止となりました。

### ●バレーボール

期日：3月27日～30日 会場：岐阜県メモリアルセンター他  
中仙バレーボールスポーツ少年団  
指導者1名、団員12名が出場予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止となりました。

## 認定員養成講習会

### 令和元年度実績

|    | 前 期      |                  |      |
|----|----------|------------------|------|
|    | 期 日      | 場 所              | 認定者  |
| 県北 | 6/8～9    | 大館市(大館市立中央公民館)   | 147名 |
| 中央 | 5/25～26  | 由利本荘市(西目公民館シーガル) | 37名  |
|    | 6/15～16  | 秋田市(秋田市文化会館)     | 139名 |
|    | 6/22～23  | 秋田市(秋田市文化会館)     | 147名 |
|    | 6/29～30  | 秋田市(秋田市文化会館)     | 69名  |
|    | 7/6～7    | 秋田市(秋田市文化会館)     | 75名  |
| 県南 | 6/1～2    | 横手市(浅舞公民館)       | 66名  |
|    | 6/15～16  | 湯沢市(湯沢市文化会館)     | 23名  |
|    | 後 期      |                  |      |
|    | 期 日      | 場 所              | 認定者  |
| 県北 | 10/19～20 | 能代市(能代市総合体育館)    | 48名  |
| 中央 | 11/9～10  | 秋田市(秋田市文化会館)     | 147名 |
|    | 11/23～24 | 秋田市(秋田市文化会館)     | 142名 |
| 県南 | 10/26～27 | 大仙市(大曲交流センター)    | 135名 |

## スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会

認定員養成講習会は、令和元年度で終了し、令和2年度よりスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会へと変わります。1日講習で、各コース定員50名となります。

### 令和2年度実施予定日

| 期 日   | 場 所           |
|-------|---------------|
| 6/13  | 秋田市(秋田市文化会館)  |
| 6/27  | 秋田市(秋田市文化会館)  |
| 10/10 | 秋田市(秋田市文化会館)  |
| 10/31 | 秋田市(秋田市文化会館)  |
| 11/7  | 大仙市(大曲交流センター) |
| 11/14 | 能代市(能代市総合体育館) |



**目指せ世界の頂点!**  
がんばる  
**ジュニア**  
応援します



あらゆるニーズにお応えする  
**松原印刷社**  
〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29  
TEL 018-862-8760(代)  
FAX 018-863-0005  
http://www.matsubarainsatsu.co.jp  
E-mail:matsubara@matsubarainsatsu.co.jp

# スポーツ安全保険

文化活動も加入出来ます

対象となる事故 **団体活動中の事故 / 往復中の事故**

保 険 期 間 令和2年4月1日の午前0時から令和3年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで加入ください

公益財団法人 **スポーツ安全協会 秋田県支部**  
(公財) 秋田県体育協会内  
〒010-0974 秋田市八橋運動公園1-5  
秋田県スポーツ科学センター内  
TEL **018-883-0360** 電話受付時間 午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

**https://www.sportsanzen.org**  
●資料請求は、インターネットより受付けております。

スポーツ安全保険

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

※「スポーツ少年秋田」は、ホームページ (http://www.akitaikyoo.or.jp) でもご覧いただけます。